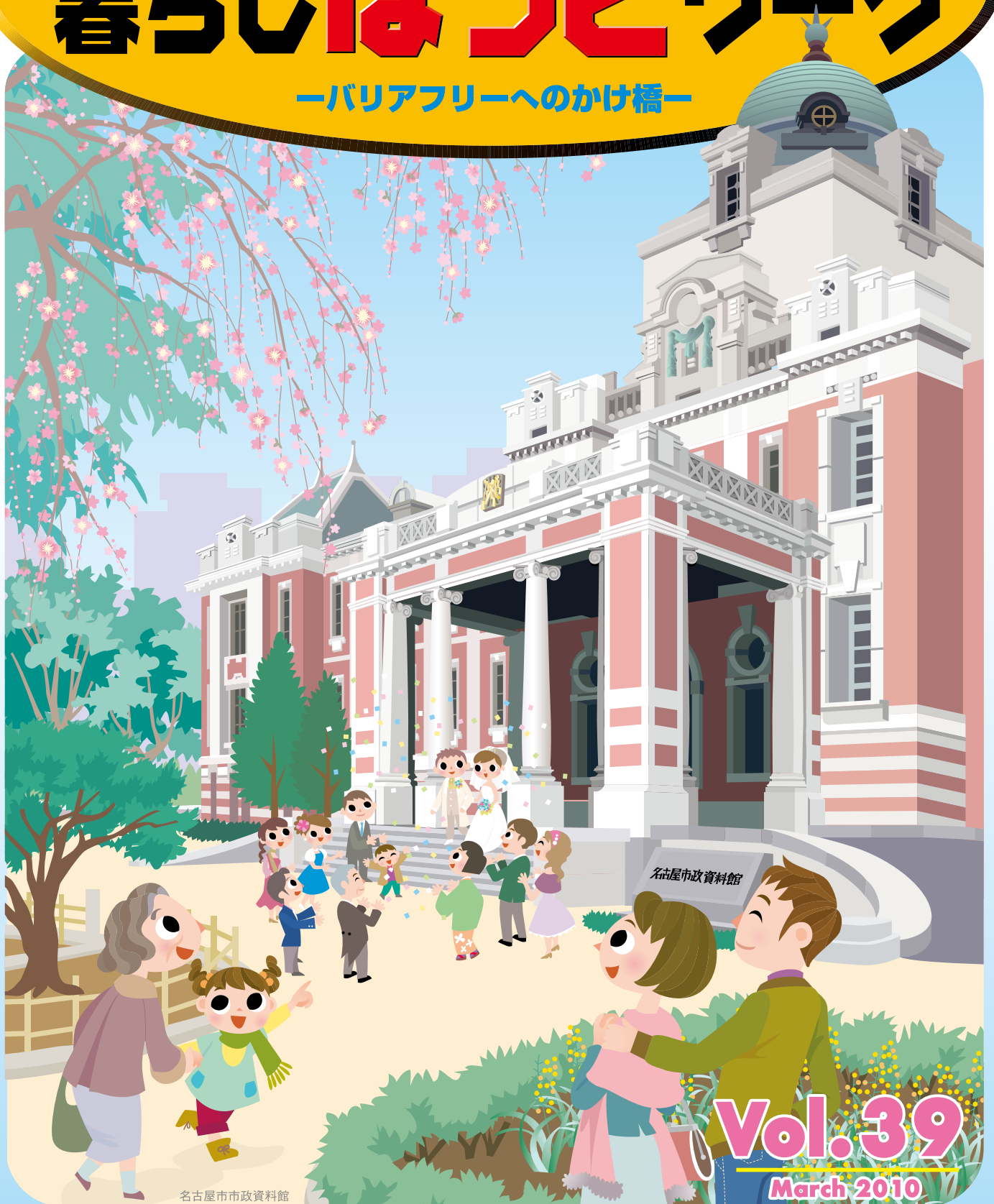


何かと出会って 新たな発見

暮らしほつとワーク

—バリアフリーへのかけ橋—



名古屋市政資料館

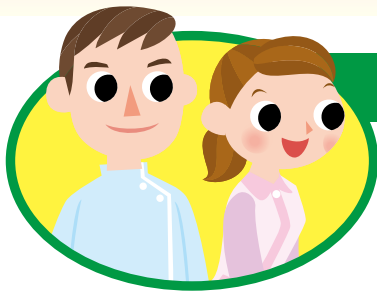
Vol.39

March 2010

今号の
CONTENTS
もくじ

リフトリーダ研修レポート … P2~3
新ネタ発信 …………… P4~5
製作・改造事例の紹介 …………… P6

リサイクル相談事業部より …………… P7
ウェルフェア2010のご案内・
出前講座(地域介護者教室)のお知らせ … P8



施設等、介護の現場で働く方向け

リフトリーダー養成研修開催レポート

平成22年1月30日(土)、31日(日)開催



厚生労働省が平成21年2月よりスタートさせた「介護労働者設備等整備モデル奨励金」制度に関わるお話を、テクノエイド協会の寺光氏から伺いました。



森ノ宮医療大学の上田氏からは、腰痛が介護現場においてどういった状況から発生するのか、腰痛予防対策チェックリストを活用した解決策、さらに海外の腰痛に対する取り組みなど、興味深いお話を伺うことができました。▶

30日(土) 講義

「リフトリーダーと介護労働者設備等整備モデル奨励金」

講師：寺光鉄雄氏

テクノエイド協会 普及部部长

「腰痛の原因と対策」

講師：上田喜敏氏

森ノ宮医療大学 保健医療学部 理学療法学科

「介護作業とリフト」

講師：市川冽氏

福祉技術研究所株式会社

31日(日) 実技

「移乗関連用具指導法」

講師：市川冽氏

テクノエイド協会共催で「リフトリーダー養成研修」を2日間に渡って行いました。「リフトリーダー養成研修」は今回が初めての開催となります。受講者は、施設で介護に携わる職員のほか、福祉用具の販売に関わる方々などです。

この「リフトリーダー養成研修」は、今、全国の介護・実習普及センターで行われています。その背景には、介護を行っている職員の多くが腰痛に悩まされているという介護現場の状況があります。テクノエイド協会が平成19年度に実施した調査では、介護職員の約7割が腰痛の悩みを抱え、さらにその9割が痛みを伴っているとの結果が出ています。腰痛予防のためには「リフト」をはじめとする移乗関連用具の活用が望まれるものの、現状ではあまり普及しているとはいえません。今回の研修は、介護職場に「なぜリフトを導入する必要があるのか」を理解し、リフト導入のためのリーダー的役割を果たす人材の養成を目的とするものです。

初日は講義中心の内容となりました。はじめに、厚生労働省が平成21年2月よりスタートさせた「介護労働者設備等整備モデル奨励金」制度に関わるお話を、テクノエイド協会の寺光氏から伺いました。この奨励金制度は、250万円を上限に介護福祉機器の設置または設備などに要した費用の半分の支給する制度で、介護施設にリフトを導入する場合には直接手続きをしなければならないこともあり、受講者は皆熱心に聴き入っていました。

続いてお話をいただいた森ノ宮医療大学の上田氏からは、腰痛が介護現



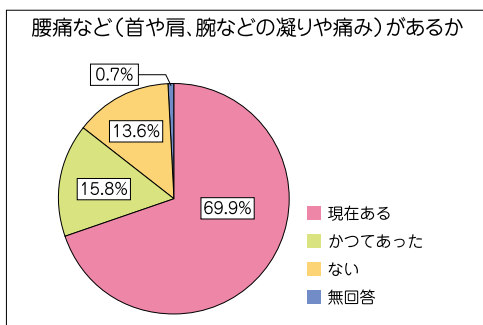
▲介護作業用者設備等整備モデル奨励金案内



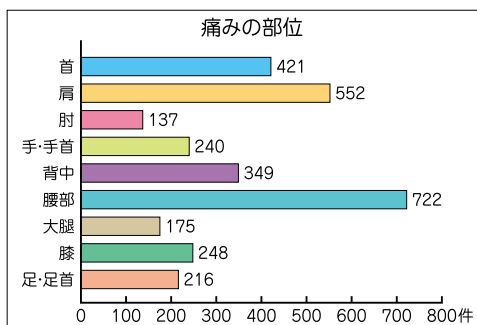
▲市川氏の初日の講義では、床走行式リフトやレール走行型リフトなど、リフトの種類や吊り具の紹介、また実際にリフトを使用している場面を実例をあげながら説明していただきました。



▲市川氏の2日目の実技では、受講者を7つのグループに分け8台のリフトを用意し、ベッドから車いす、車いすからポータブルトイレなどへの移乗を行いました。



▲介護職員の腰痛等健康問題に係る福祉用具利用調査 報告書
平成20年3月発行 介護職員の腰痛等健康問題に係る福祉用具利用研究会 職員アンケート

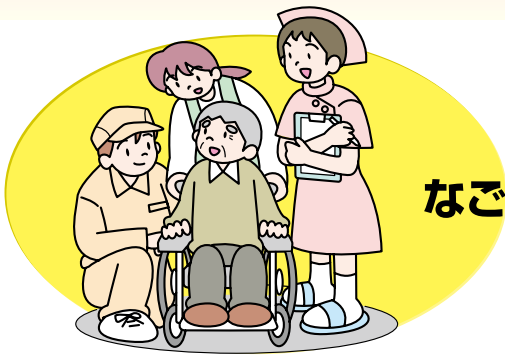


▲介護作業者の腰痛予防対策チェックリスト

場においてこういった状況から発生するのか、腰痛予防対策チェックリストを活用した解決策、さらに海外の腰痛に対する取り組みなど、興味深いお話を伺うことができました。

市川氏には2日間にわたってお話しいただきました。初日の講義では、床走行式リフトやレール走行型リフトなど、リフトの種類や吊り具の紹介、また実際にリフトを使用している場面を実例をあげながら説明していただき、2日目に実際にリフトを使つての実技を行いました。受講者を7つのグループに分け8台のリフトを用意し、ベッドから車いす、車いすからポータブルトイレなどへの移乗を行いました。実技の際には、リフトメーカーからも講師として多くの方にご協力いただきました。吊り具を上手に利用者の下に敷きこまなければ持ち上げた時に転落の恐れや移乗した後に座位の崩れが発生すること、吊り具にしわができると褥瘡を発生させる誘因になりかねないことなど、実際に体験することで理解が深まります。市川氏からは、プロとしての正しい吊り具の使い方を教わりました。介護の現場で働く方々もリフトがどのようなものであるか知っていても、実際に取り扱いをしたことのない方がほとんどで、皆さん四苦八苦されていました。実際に体験しながら様々な種類のリフト・吊り具について学ぶ機会はありませんため、皆さん真剣に取り組み大変よい研修になりました。

今後、介護施設などで慢性化している腰痛の職員を減少させていくためにはリフトの整備が必要不可欠です。今回の研修で誕生した「リフトリーダー」はそれぞれの施設や販売店などで、リフトの導入に活躍することとされます。なごや福祉用具プラザでも、リフトメーカーの方々と連携を図りながら、リフトの情報を提供していきたいと思ひます。



新ネタ発信

なごや福祉用具プラザ追加常設品のご紹介です。

その他ご紹介できなかった半年間の期間限定の新製品、追加常設品などもございます。是非一度プラザまで足をおはこびください。

車いす M3

参考価格
203,503円

特徴
キャストがフレーム外側にあるオフセット（足こぎが容易）。従来の機能に加え、バックレストの角度調整が可能。



車いすTRC-2

参考価格
175,000円

特徴
コンパクトで多機能なティルト&リクライニング。豊富な調整機能、折りたたみ機能など魅力多彩。足踏み式駐車ブレーキ標準装備。



Sittan

参考価格
134,400円

特徴
ベット座位や車いす座位よりも活動的な姿勢をサポートすることで、身体機能の回復、維持を促します。



イータックウォーカーSL

参考価格
48,300円

特徴
直径21cmの大型幅広キャスターの採用で、安定性アップ、歩行時は座席をはね上げてご使用ください。



ピュプレスト75W

参考価格
51,800円

特徴
前輪が2輪で、キャスター固定で直進、左右40度、360度回転など選べます。歩行速度コントロールが付いています。



車いすクッション メリディアン

参考価格
53,000円

特徴
2個のバルブにより空気を放出することにより、体の形にフィットさせることができます。床ずれ防止効果と座位保持が特徴です。



マイバディヘッドサポート

参考価格
25,000円

特徴
首、頭部を状況に合わせて様々な角度からサポート。各部分が微調整できます。



マイバディ腕まくら

参考価格
9,300円

特徴
車いすに座った状態で姿勢を安定させます。前方へ姿勢が崩れやすい方にご使用ください。





なごや福祉用具プラザでは
年2回の常設品展示の選定と
毎月の新製品展示の選定をおこなっております。
新しい機能や工夫がある福祉用具が増えております。
是非、一度ご覧になってお確かめください。

※「特徴」の項目は、申請企業の説明文を転記しております。※試用体験や製品に関するお問合せは、なごや福祉用具プラザのカウンターまでどうぞ。

バスサポータN-200

参考価格
29,400円

特徴

挟み込んで固定するだけでは不安な浴槽でも使える脚付タイプ(浴槽対応高さ36~60cm)、浴槽内外の曲面に4枚の固定板でしっかり固定できます。曲面幅5cmまで取り付け可、固定ノブは1ヶ所で均等に締め付けます。過剰なトルクがかかると空回りし、適正な締め付けが可能になりました。



お出かけシルバーカーリフィットエル

参考価格
26,040円

特徴

約20リットル収納できる大型バックを搭載、ハンドル高は80~95cmと長身の方でも使いやすい高さです(ワンタッチ可変)。



オルトップコンフォートケイン伸縮杖

参考価格
9,240円

特徴

特徴的なヘッド形状とシャフトの取り付け位置により手首への負担を軽減しました。またシャフトから手首の中央までの距離が近いので強く握らなくても良い設計になっています。



拡大読書器 Pebble

参考価格
79,800円

特徴

倍率・モードの変更ができ、ルーペのように取っ手を伸ばして使用できます。



コミュニケーション絵本介護編・アクティブ編

参考価格
各3,000円

特徴

会話が困難な方のための絵本です。イラストと文字を指差して使用します。介護編：日常生活でサポートが必要な方に。アクティブ編：外出が可能な行動範囲の広い方に。



つながるくん

参考価格
25,800円

特徴

たちあつぶを連結して動線を確認します。起き上がり、立ち上がりを補助するだけではなく、たちあつぶを移動補助手すりとしてもお使い頂けます。



高通気マットレスAW-90

参考価格
63,000円

特徴

ポリエチレン樹脂できており、湿気がこもらない新世代マットレス、両端が硬いので端座位も楽です。



離床わかーる

参考価格
50,400円

特徴

利用者さんがベッドから起き上がったときに検知して受信機からお知らせします。





製作・改造事例の紹介

プラザのご利用者さんへ道具を提供し、
ご本人の生活が豊かになった例を紹介します。

ご本人は頸随損傷の女性で身体障害者手帳1級の方です。働いているときや外出時は、車いすと介助犬を利用しています。日常生活では介助犬の世話をを行うとき、特にフンの片付けが大変で、市販のフンを受け取る道具で処理を行っています。しかし携帯できず、カバンに入らないため持ち歩きに困っているとの相談があり、その道具の機能はそのままに携帯できるように折りたたみ式にしてほしいとの要望でした。そこで、介助犬用の排泄のための自助具の改造を行うことにしました。

材料はペットショップとホームセンターで手に入ります。

材料リスト

- | | |
|-------------|-------|
| ● 市販のフン受け道具 | 1台 |
| ● アルミ角パイプ | 1本 |
| ● アルミ角棒 | 1本 |
| ● 蝶番 | 1個 |
| ● ネジ | 4か所 等 |

材料費は合計2,600円

作り方

市販のフン受け道具の柄を途中で切ります。そこへアルミ角棒とアルミ角パイプを取り付けて、蝶番で繋ぎ、ネジ止めします。蝶番が平らになったときに折れ曲がらないようにピンで固定してバネで戻らない機能も持たせます。

使い方

ご本人はまず、この自助具をカバンから取り出して、柄をまっすぐに伸ばします。そして介助犬のフンを受けて処理を行います。フンを処理した後は、折りたたんでカバンに収納することができます。外出時には、いつでも使うことができるようになったと好評でした。



完成したフン受け道具(折りたたみ時)



使用中の様子

なごや福祉用具プラザでは福祉用具の製作・改造を通じて、ご本人やご家族等の生活を豊かにするお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。

リサイクル & 相談事業部より

バリアフリーの遊びスポットをご案内

新しい息吹を感じる季節、
お出かけ気分も盛り上がりますね。
今回は、一ヶ所でいろいろ楽しめる
バリアフリースポットをご案内致します。



碧南市農業活性化センター あおいパーク

住所	碧南市江口町3丁目15番地3
問い合わせ	TEL: 0566-43-0511 / FAX: 0566-43-0510
開園時間	午前9時～午後9時 体験農園、産直市、観賞温室: 午前9時～午後5時 ハーブ湯の浴室: 午前11時～午後9時 レストラン: 午前9時～午後9時
休園日	月曜日、年末年始 (月曜日が祝日にあたる時は、その翌日)
入園料	無料
駐車場	無料(身障者用パーキング有り) 園内身障者用トイレ完備
公共交通機関	名鉄三河線「碧南中央駅」から市内巡回バス (車いす対応リフト付バス)で約20分



- ➡ いちご狩り 車いす全幅60cmまでなら可能。(写真1)受付からイチゴ温室までに50m前後、砂利道あり。
- ➡ ハーブのお風呂 ラベンダー等のハーブがはいった大浴場有り。浴室入り口で室内用手動車いすに乗り換え(写真2)、脱衣場や浴室まで利用可能。浴室にはシャワーいすが常備。浴槽も手すり有り、かつ床より30cm前後の浴槽縁有り。
- ➡ レストラン 手頃な値段で様々なメニュー有り。65歳以上の方限定のお得なメニュープランもあり。テーブル席は奥で通路は狭いが手动車いすでの通行可能。手前は座敷席。
- ➡ 観賞温室・お花広場 観葉植物や四季の花々をみる事ができます。(写真3)
- ➡ 講座・教室・イベント ソーセージ作り教室など随時開催されます。
- ➡ BBQ広場 施設広場の一角がバーベキュー広場として利用可能(要予約)。
- ➡ 産直市場 新鮮で美味しい野菜などが安価に購入できます。

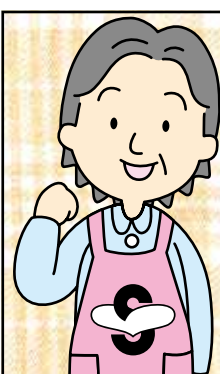
バリアフリーな宿、交通機関、温泉、福祉制度の情報等々も提供しています。お気軽にご相談ください。

AJUリサイクル相談事業部ではリサイクル相談他、福祉用具の販売とレンタル、様々な福祉情報を提供しています。お気軽におたずね下さい。

福祉用具リサイクル相談事業部は…なごや福祉用具プラザ内にあります。

社会福祉法人
AJU自立の家
自立生活情報センター
リサイクル相談事業部

昭和区御器所通3-12-1
御器所ステーションビル3F なごや福祉用具プラザ内
TEL052-851-0059 FAX052-851-0159
営業時間: 火曜日から日曜日 10:00～18:00
休業日: 月曜日、祝休日、年末年始(月曜日が祝休日の場合、火曜日も休み)
【E-mail】recyclesodan@aju-cil.com



訪問介護サービスは シルバー 人材センターに おまかせください!!

高齢者ならではの知恵と経験を生かしてきめ細かなホームヘルプサービスを提供いたします。

名古屋市内全域で1ヶ月に約360名の方にご利用いただいております。(平成19年度実績 月平均)

お伺いするヘルパーは、おおむね60歳以上で、ホームヘルパー2級等の資格を持った会員です。

愛知県の指定を受けて訪問介護事業と介護予防訪問介護事業をおこなっております。

お問い合わせ先 名古屋市内4カ所の支部までお気軽にお電話ください。

お住まいの区	担当	電話	FAX
昭和区・瑞穂区 緑区・天白区	東部支部	842-4694	842-4894
北区・西区 中村区・中区	西部支部	524-2181	532-6058
熱田区・中川区 港区・南区	南部支部	671-3161	683-1614
千種区・東区 守山区・名東区	北部支部	932-2801	931-9513

お電話受付: 月～金曜日の9時から17時

*居宅介護支援事業(ケアプラン作成)は
おこなっておりません。



名古屋シルバー人材センター訪問介護事業所 (愛知県知事指定第2370700276号)
名古屋市中区昭和区御器所通3丁目12番地の1 TEL842-4688 FAX842-4894

第13回 国際福祉健康産業展

Welfare 2010

2010 5/21(金)~23(日)
~ウェルフェア2010のご案内~

お問い合わせ先: 名古屋国際見本市委員会事務局
〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6番3号
(名古屋市中企業振興会館内)
TEL 052-735-4831 FAX 052-735-4836
URL <http://www.nagoya-trade-expo.jp/welfare/>
E-mail welfare@nagoya-trade-expo.jp

今年で第13回となります国際福祉健康産業展「ウェルフェア2010」(主催:名古屋国際見本市委員会、(社福)名古屋市総合リハビリテーション事業団(福祉用具プラザ))が5月21日(金)~5月23日(日)の3日間、ポートメッセなごや(名古屋市港区国際展示場)で開催されます。(午前10時~午後5時まで)

過去12回開催し、中部地区最大の福祉・健康産業展となっています。開催の趣旨は、少子高齢化を背景に高齢者や障害者の生活を支援する製品やサービスを幅広く紹介し、福祉・健康関連産業の振興を図るとともにバリアフリー社会の実現に資することを目的としています。特に今年から、「安心な暮らしとまちづくり」、「健康なからだづくりと余暇」をテーマに主催企画展を実施致します。是非、お出かけください。

ウェルフェア2010になごや福祉用具プラザも出展します。

ウェルフェア期間中は、福祉用具プラザの職員・技術ボランティアが3日間毎日交代で福祉用具の紹介や相談に応じます。



■ 自助具グループ

自助具など便利な道具の作り方を実演します。もちろんあなたに合う自助具の製作相談もお受けします。



■ 被服グループ

お手持ちの服を脱ぎ着しやすいように、また着心地の良いようにリフォームします。これまでのリフォーム製作した衣類の展示はもちろん、ご相談もお受けします。



■ パソコングループ

パソコンの入力を助ける装置やインターネットなど、身体に障害のある方が使いやすい機器や方法などについて体験ができます。パソコンや入力装置の選び方についてもご相談をお受けします。



出前講座(地域介護者教室)のお知らせ

「介護講座」をあなたの地域、あなたの施設で開催しませんか?
なごや福祉用具プラザが皆さまの地に「介護講座」を出前します。



▲介護者教室アロマセラピー講座風景

「出前講座」ってどんなもの?

出前講座は本人や、家族・支援者の方などを対象とした介護についての知識や技術の向上、介護者同士の交流を目的とした身近で気軽な講座です。

費用はかかるの?

なごや福祉用具プラザの職員が伺いますので基本的には無料ですが、内容によっては、材料費や資料代がかかることがあります。

どんな事ができるの?

どんなことがやりたいのかお伺いしながら、具体的な内容や時間について担当者にご相談させていただきます。お気軽にお申し込みください。



社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通3丁目12-1
御器所ステーションビル3F
TEL (052) 851-0051
FAX (052) 851-0056
電子メール nrc4@japan-net.ne.jp
ホームページ <http://www.japan-net.ne.jp/nrc/plaza>
●営業時間/AM10:00~PM6:00
●営業日/火曜日~日曜日
●休業日/月曜日・祝休日・年末年始(翌日も休業になります)



この広報誌は再生紙
(古紙パルプ配合率100%、白色度83%)を
使用しています

暮らしほっとワーク第39号
発行日/平成22年3月15日
編集・発行/なごや福祉用具プラザ

